

【消防機関向け】

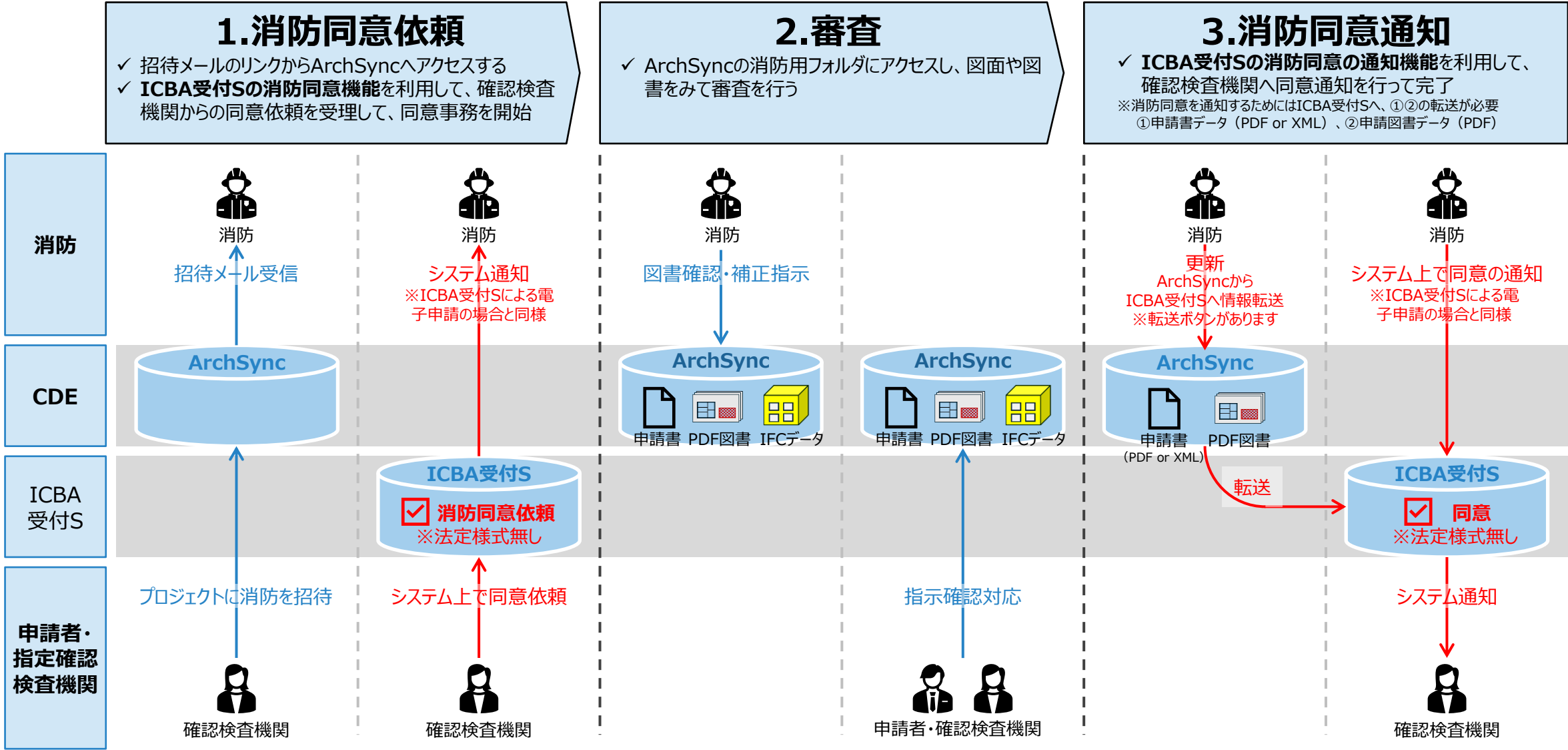
**BIM図面審査・確認申請用CDE(ArchSync)
消防同意の流れに関するご参考資料**

- 消防同意の**依頼・受付、同意の通知**などの**手続き方法**は、
 - ・現状、消防機関ごとに様々。例 ICBA電子申請受付システム、メール、信書便など。
 - ・今後、BIM図面審査/ArchSyncの導入に際して、各消防機関が整理する必要がある。
- ICBAは、ArchSync導入後の代表的な**消防同意の手続き方法の例**を示し、整理の一助とするため各消防機関へ公開する。

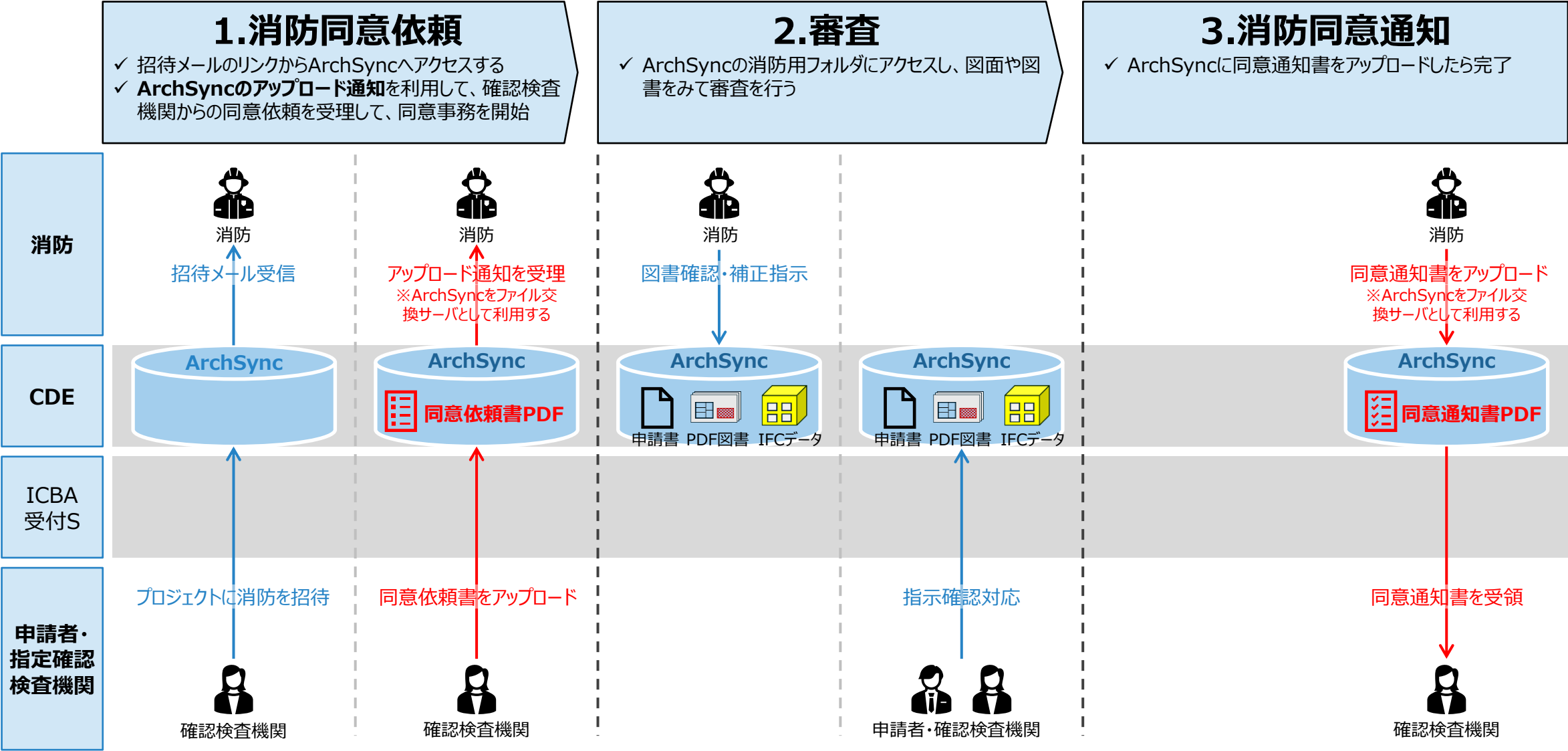
	案1（推奨）	案2	案3
消防同意依頼・受付方法	ICBA電子申請受付システム	ArchSync	メール
審査環境	ArchSync	ArchSync	ArchSync
同意の通知方法	ICBA電子申請受付システム	ArchSync ※メールで送付することも可能	メール ※ArchSyncで共有することも可能
特徴（消防）	消防同意の受付窓口が増えない ・紙申請：信書便 ・電子申請：ICBA電子申請受付システム BIM図面審査：ICBA電子申請受付システム ・ICBA電子申請受付システム以外の電子申請：当該システム	ArchSync単独で手続き可能 ・消防同意依頼：ArchSync ・審査環境：ArchSync 同意依頼案件の管理がしにくい ・紙申請：信書便 ・BIM図面審査：ArchSyncの通知機能 ・ICBA電子申請受付システム以外の電子申請：当該システム	デジタル初心者に簡便でわかりやすい 同意依頼案件の管理がしにくい ・紙申請：信書便 ・BIM図面審査：メール
想定する消防機関	ICBA電子申請受付システムを導入済の消防 日々の消防同意依頼件数が 多い 消防	ICBA電子申請受付システムを 未 導入の消防 日々の消防同意依頼件数が 少ない 消防	電子申請受付システムを 未 導入の消防 日々の消防同意依頼件数が 少ない 消防

消防同意事務の流れ 案1:【ICBA電子申請受付システムを利用】

■ 消防同意事務の開始の“同意依頼” と 終了の“同意の通知”はICBA受付Sで行う。



■ 消防同意事務の開始の“同意依頼” と 終了の“同意の通知”はArchSyncで行う。



■ 消防同意事務の開始の“同意依頼”はメールで行う。 終了の“同意の通知”はArchSyncで行う。

